

## ☆ 秋の遠足～星のブランコ～ ☆ ☆

### 星のブランコ

#### 5班 陳怡廷(台湾)

紅葉を楽しみに待っています! 綺麗な景色を楽しみに待っています! いよいよ今年のハイキングが来ました! しかし、出発の前日ザーザーの大雨がずっとやみません。ハイキングに行きたくて、イライラしている私、ただ祈るだけしかなかった。うれしいことに、出発当日太陽様にここに笑っていました。みんな“よかった!”と言いながら、ハイキングの目的地“星のブランコ”へ出発しました。

面白いことに、私市駅へ行く電車はトーマス電車です。とても可愛い電車に乗って、わくわくしているうちに私市駅に到着しました。“府民の森”は空気もいいし、景色も綺

麗です。皆、天野川に沿って歩いたりしゃべったりし、途中で“ピトンの小屋”で少し休憩しました。今、樹々は緑と黄と赤が交錯していました。自然環境の変化は本当に不思議でした!

少し休憩後さっそく“星のブランコ”へ行きました。途中長い階段は厳しいテストかのように、だんだんに汗をかきました。一気にすべて階段を登り終わると、全国的に最大の規模の人道吊橋も見えました! 吊橋からは、ほしだ園地の森が眼下に望め、美しい姿を見ることができます! 自然溢れる豊かな森にピクニックは最高です!

今回、市岡日本語教室の皆さんのおかげで、そんな美しい景色を見せてもらい

ました。本当にありがとうございました! これから、もっといろいろなところとさまざまな見聞を教えてくださいね!



### 楽しかったよ!! “星のブランコ”へのハイキング (5班 五味久美)

みんなの願いが天に通じたのです!! 前日の冷たく激しい雨は一転し、翌朝にはくもの切れ間から柔らかな陽光がさす絶好の森林ハイキング日和となりました。ほんとうによかったです。そして、七夕伝説ゆかりの川、天の川が流れる地に、市岡日本語教室のみんなと行ける喜びに私はワクワクしておりました。

11月20日、私市駅に集合した仲間たち…学習者の方々は11名



(台湾、中国、ネパール、マレーシア、香港、ベトナム) とボランティア 25名、総勢 36名の参加がありました。日曜日とあって登山姿の人が続々と降り立って来る中であって、3班のイベント係の神應さんが、班を越え気軽に声かけあって交流したいとの思いで考案した黄色のネームプレートを各自しっかりと付けて、元気よくスタートしました。国道168号線を横断して天の川に架かる八幡橋を渡ると、正面が交野市立「いわふね自然の森」。文化センター「星の里いわふね」やキャンプ場が整備され、自然に親しみながら様々な体験ができる施設で、まずは一休憩。さあ、いよいよ磐船峡と書かれた立て看板のある天の川沿いの遊歩道を心地よい谷川の流れ落ちる音に耳を傾けながら、ひたすら歩きました。(昔から、風化した花崗岩を削って下流の交野の地に流し、白浜青松の景観をつくりあげていたことから、天の「天の川」になぞらえて、天野川の名前がつけられた。) 約40分間歩き続け…と、川に張り出した板の道、「森林鉄道風歩道橋」という名の全長200m、地上10mの木製歩道橋になった! ここから見る天野川の渓谷の景色は最高。その歩道橋が終わり、しばらく坂道を歩くと、正面にクライミング・ウォールが!(2007年のなみはや国体で使用) 高さ16.5mの岩場が造られたこの山は、峰ヶ峰(たけるがみね)という。太古の時代、ニギハヤヒノミコトが磐

